

令和6年度 結核対策講演会



2023年、日本国内では10,096名の結核患者の届出がありました。

松山市でも毎年新たな結核患者の届出がありますが、その多くは基礎疾患や治療薬剤などが影響し、免疫が低下することで発症する高齢者です。

高齢者は、咳やたんなどの自覚症状に乏しく、発病から診断までの期間が長くなり、家族や介護者、施設内で感染が広がることもあります。

そこで今回、愛媛県内で結核医療に長年ご尽力しておられる、阿部 聖裕 先生をお招きし御講演いただきます。

日 時

令和7年2月4日（火）19：00～20：30

形 式

オンライン（ZOOMもしくはYouTubeでの配信）

対象者

社会福祉施設関係者、医療機関関係者、関係行政担当者

費 用

無料

申込み

① 令和7年1月27日（月）

までに、右の2次元コードから
WEBでお申込みください。



※2次元コードが読み取れなかった場合、
下記URLからお申込みください。

https://apply.e-tumo.jp/city-matsuyama-ehime-u/offer/offerList_detail?tempSeq=6121

② 上記申込締切後、アクセスに必要なID・パスコード・URL等をお申込み時に登録したメールアドレスにお送りします。

（裏面に続く）

プログラム

1. あいさつ 松山市保健所長 中村 清司
19:00～19:20
2. 一般講演 「松山市の結核の現況について」
3. 特別講演 【テーマ】
「高齢者の肺結核と施設での
対策について」 19:20～20:20
【講師】
国立病院機構 愛媛医療センター
院長 阿部 聖裕 先生
4. 事前質疑回答・まとめ 20:20～20:30



【お問い合わせ先】

松山市保健所 保健予防課
感染症対策担当

電話 089-911-1815
FAX 089-923-6062